

報道関係各位

【取材のご案内】

成蹊大学 私立大学研究ブランディング事業

第 2 回シンポジウム「地域共生社会への道すじ」を開催

成蹊大学（東京都武蔵野市、学長：北川浩）は、10 月 14 日（日）、文部科学省 私立大学研究ブランディング事業の一環として第 2 回 成蹊大学研究ブランディング事業シンポジウム「地域共生社会への道すじ」を、同大学 6 号館で開催いたします。

シンポジウムでは、松下 玲子 武蔵野市長、橋田 浩一 東京大学教授、栗林 知絵子 特定非営利活動法人豊島子ども WAKUWAKU ネットワーク理事長ら専門家を招き、講演、パネルディスカッションを予定しております。

様々な人々が暮らす現代社会において、誰もがお互いを尊重し、支え合い、心地よく暮らせる社会はしたら実現できるのか。今回のシンポジウムは様々な視点から地域共生社会やより良い未来の地域社会の実現について考えることを目的としています。

つきましては、ぜひご取材くださいますようお願いいたします。

【ポイント】

- ・ 文部科学省 私立大学研究ブランディング事業の一環として開催。
- ・ 当日は松下 玲子 武蔵野市長など専門家らによる講演、パネルディスカッションを予定。
- ・ 地域共生社会や AI、こども食堂などをテーマとした講演。

■開催概要

日時：2018 年 10 月 14 日（日）時間：13：30～（開場 12：30）16：05 終了予定

会場：大学 6 号館 5 階 501 教室（東京都武蔵野市吉祥寺北町 3-3-1）

参加費：無料 定員：300 名

■プログラム

ご挨拶 成蹊大学 学長 北川 浩

第一部 講演

「武蔵野市における地域共生社会づくりーこれまでとこれからー」

松下 玲子 氏（武蔵野市長）

「MyData(本人主導のパーソナルデータ活用)とパーソナル AI による個人とコミュニティのエンパワメント」

橋田 浩一 氏（東京大学教授）

「子ども食堂の可能性ー食でつながる地域の絆ー」

栗林 知絵子 氏（特定非営利活動法人豊島子ども WAKUWAKU ネットワーク理事長）

第二部 パネル討論

テーマ「地域共生社会への道すじ」

パネリスト 松下 玲子 氏、橋田 浩一 氏、栗林 知絵子 氏

司会 渡邊 大輔（成蹊大学文学部准教授）

本件に関する報道機関からのお問合せ先

成蹊学園 企画室 広報グループ

TEL.0422-37-3517 FAX.0422-37-3704 E-mail.koho@jim.seikei.ac.jp